

H i b（ヘモフィルス・インフルエンザ菌 b 型）感染症予防接種について

◆H i b（ヒブ）感染症とは

ヘモフィルス・インフルエンザ菌 b 型による感染症です。ヒブは、鼻やのどについたり消えたりを繰り返している常在菌の 1 種であり、多くの場合ヒブに対する免疫は 5 歳頃までに自然に獲得されます。そのため、この感染症は免疫のない生後 3 か月から 2 歳までに多くみられます。

感染症の主要なものとしては、髄膜炎、敗血症、肺炎などの全身感染症や、中耳炎、気管支炎などの気道感染症を起こす病気です。

病気の始まりはかぜなどと区別がつきにくく、血液検査でもあまり変化が出ません。このため診断が遅くなりがちです。その後にはけいれんや意識障害が出てきます。

また、髄膜炎による後遺症として、発達・知能・運動障害などの他、難聴（聴力障害）が起こることがあります。

【対象年齢・接種スケジュール】

対象年齢：生後 2 か月から 5 歳未満まで

接種スケジュール：接種開始時期によって、接種回数が異なります。

接種開始時の年齢	接種回数	接種スケジュール
★標準的な接種期間 2 か月以上 7 か月未満	4 回	 初回：1 歳までに 27～56 日の間隔で 3 回 追加：7 月から 13 月か月の間に 1 回
7 か月以上 1 歳未満	3 回	 初回：1 歳までに 27～56 日の間隔で 2 回 追加：7 月から 13 月か月の間に 1 回
1 歳以上 5 歳未満	1 回	 1 回のみ

※初回接種は、医師が必要と認めた場合には20 日の間隔で接種することができます。

※初回接種は、1 歳を過ぎたら行わない。（初回接種が 1 回または 2 回の場合、追加接種は初回最後の接種から 27 日以上あけて接種する）

【副反応について】

接種後に接種部位の赤くなる（発赤）、腫れる（腫脹）、しこりができる（硬結）、痛みがでる、発熱などがあります。通常は一時的なもので、数日で消失します。重篤な副反応の報告はされていませんが、心配な点がありましたら接種医にご相談ください。

また、このワクチンは製造の初期段階で、ウシ由来成分を使用していますが、このワクチンによる伝達性海綿状脳症（TSE）伝播のリスクは極めて低いものと考えられています。